



10月の防犯対策



平成30年10月1日

(公社)滋賀県防犯協会



地域みんなで防ごう犯罪



全国地域安全運動「10月11日～10月20日」

声

○ 通学路で子ども達を見守るため、登下校時の挨拶など、積極的に声をかけましょう。

○ 地域での絆を深めるとともに、不審者に対する犯罪抑止効果があります。地域全体で、声かけに努めましょう。

呼

○ 点灯を呼びかけましょう。出会った人への挨拶は、地域での絆を深めるとともに、不審者に対する犯罪抑止効果があります。地域全体で、声かけに努めましょう。

気

○ 犯行に気づいたら、周囲の人に呼びかけましょう。犯行現場を近づけない環境作りのため、防犯カメラやセンサーライトなどの設置、玄関灯や門灯の点灯を呼びかけましょう。

鍵

○ 無施錠等による空き巣、乗り物盗、車上ねらいの被害が多くなっています。鍵をかけることは、防犯の基本です。必ず鍵をかけましょう。

○ 犯罪は決して他人事ではないことを認識し、日頃から自分が犯罪にあわないよう気をつけましょう。

4つの「か」の「か」

安全に暮らすために大切な

防犯登録・ツーロック忘れずに

自転車盗難注意

滋賀県防犯協会

全国地域安全運動 滋賀県の重点は「住宅を対象とした侵入犯罪の防止」

- ① 「見せる防犯」で対策を
泥棒は、侵入する前に下見をしています。建物の中に入られる前に、防犯カメラ、センサーライト、防犯砂利などの「見せる防犯」で対策を。
- ② 鍵かけが一番の対策
泥棒の侵入口で一番多いのは「玄関」次に多いのは「勝手口・窓」です。そして、ほとんどの泥棒が「無締まり箇所（鍵がかかっていないところ）」から侵入しています。「ちよつと、そこまで」でも、必ず鍵かけを。
- ③ 泥棒がいきらめてしまう対策を
泥棒は、侵入に五分以上かかると、七〇%が犯行をあきらめます。二重ロック・防犯ガラス・防犯フィルムなど、泥棒がいきらめてしまう対策を。
- ④ 泥棒は、光と音が嫌い。
「空き巣」や「忍込み」等の住宅侵入窃盗を防止するため、家の周囲を明るく見通し良くするとともに、家の周囲に踏むと大きな音がする防犯砂利を敷くなど工夫を。



飲み物を飲んだら急に意識を失った・・・レイプドラッグに注意

睡眠薬などのクスリを飲み物や食べ物に混ぜて、相手の意識をもうろうとさせ、抵抗できない状態にして性犯罪に及ぶ「レイプドラッグ」の被害が全国で発生しています。女性の皆さん注意してください。

★ こんな被害が起きています。

★ カラオケ店で、トイレに行った後、残っていた飲み物を飲んだら、意識がもうろうとし、気が付くと服を脱がされ、ソファアの上の一人取り残されていた。

★ お酒を断り切れず、飲んでいたら眠くなり、起きたら胸や下半身を触られていた。

★ よく効く頭痛薬と言われて飲んだら、体が思うように動かなくなり、服を脱がされた。また、その様子を動画に撮られた。

その時、「何かおかしい」「いつもと違う」と思いましたか？

■ いつもなら酔わない量なのに、酔いの回りがとても早かった。

■ 急に眠気が襲ってきた。

■ 記憶がない。記憶が途切れ途切れで曖昧だ。

相手は抵抗できないうちから性交やわいせつな行為を行うことなどは、犯罪です。これは、犯罪です。

もしも被害にあったときは、警察や性犯罪相談センターに相談してください。

暴力被害相談電話に相談してください。

からどのようでしたか？

できます。

性犯罪・性暴力被害相談電話

SATOGO24時間ホットライン

女性の専門看護師がお話を伺います。

毎日、24時間、いつでも、待っています

サトコ ニッコリキョーキュー

ホットライン 090-2599-3105

メール satoco3105biwako@gmail.com

性暴力被害者総合ケアワンストップ びわ湖 Sexual Assault victim T0T0 Care One stop BIWAKO